

平成 27 年度 埼玉県学力・学習状況調査結果 (英語 : 久喜市)

| 教科の領域等 | | 中 2 | 中 3 |
|--------|-----|------|------|
| 全体 | 久喜市 | 71.8 | 67.5 |
| | 埼玉県 | 70.1 | 66.0 |
| 聞くこと | 久喜市 | 78.3 | 70.8 |
| | 埼玉県 | 77.1 | 70.5 |
| 話すこと | 久喜市 | — | — |
| | 埼玉県 | — | — |
| 読むこと | 久喜市 | 72.1 | 67.9 |
| | 埼玉県 | 70.5 | 56.8 |
| 書くこと | 久喜市 | 61.6 | 61.3 |
| | 埼玉県 | 58.9 | 60.1 |

◆調査の結果から見てきた児童生徒の様子

- 中2、中3ともに「聞くこと」「読むこと」「書くこと」において、県の平均正答率を上回っている。
- 特に「読むこと」において正答率が高い傾向がある。
- 助動詞や動名詞を用いた文の組立の正答率が高い。

◆課題が見られる内容

- 適切な副詞を選択したり、疑問詞や比較の表現を用いた文を組み立てる問題の正答率が低い傾向である。
 - 位置を聞き取ったり、動作を聞き取ったりする問題の正答率が低い傾向がある。
- 以上のことから、英語でのコミュニケーション体験を重ね、多くの表現を用いた英文記述の練習を日常的に実施する必要がある。

平成 27 年度 埼玉県学力・学習状況調査結果 (質問紙調査 : 久喜市)

- 「授業中の話し合い活動」については、小学校4年～中学校1年までは、県平均を上回っているが、中学校2，3年になると県平均を下回っている。
 - 「学習内容を振り返る活動」については、特に中学校2，3年の数学で、約70%で県平均を下回っている。
- 自分の考えを発表し、比較・検討する場面の充実や学習したことを利用する力を高めるために質的・量的な指導の充実を図る。